

トップニュース

インフィル製品保証制度が15年目を迎えました

パネ協が2004年から実施している「インフィル製品保証制度」が15年目を迎え、ロゴマークを一新しました。

この保証制度は、当組合が供給したパネル材（床・壁・天井）、造作材などの内装プレハブ部材の瑕疵を原因とした不具合の補修費用を当組合が負担することを保証するものです。

保証期間が、建設業者の瑕疵担保責任期間（一般的には2年程度）終了以降、竣工・引き渡し後10年間となっていることが特徴です。

保証対象は、公営住宅、公的住宅、民間賃貸住宅、学校等の公的施設で、2018年度末現在の保証実績は、公営住宅2,594物件・107,940戸、公的住宅・公的施設162物件・9,805戸などとなっています。

なお、保証のための資力を補完するため三井住友海上保険㈱と保険契約を結んでいます。

● 詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.panekyo.or.jp/effort/effort1.html>



支所紹介

東日本支所 東京都文京区本駒込6-15-7 03-3947-7611

● 担当地域

北海道、東北（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）関東（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川）、新潟、長野、山梨

● 支所の体制

東京都以外に、6か所の営業所（札幌／東北／福島／埼玉・北関東／神奈川／千葉）
組合員数12社 事務局職員数77名

● 主な業務

公営・公的住宅（東日本大震災災害公営住宅を含む）における内装パネル工法の提案・設計から施工。民間マンション・施設における内装部材の提案・設計および施工。

● 支所長からのメッセージ

本年度より東北営業所および福島営業所管轄の東北6県に加え、新潟、長野、山梨及び関東より東の地域と、北海道までをカバーすることになりました。

当組合の名称は、住宅、特にパネル木工事が主体と思われがちですが、地場産材を利用した施設・在来工法の工事も手掛けております。

是非一度ショールームをご覧ください。いただけるようお願い致します。



東日本支所長
今井 淳

新商品・新商材紹介 内装用不燃木材NMウッド

パネ協のNMウッドは、確かな品質と安全性を備えた国土交通大臣認定の内装用不燃木材です。内装の不燃化が法令で求められている商業施設、集会施設、病院や大規模な建築物の壁や天井のほか、学校の教室と廊下の区画にもそのまま使用することができるため、木の良さを活かした空間の演出が可能です。

羽目板（すぎ集成・すぎ無垢・ひのき無垢）、格子材（すぎ集成・すぎ無垢）の様々なサイズをご用意しています。ご要望に応じて地場産材の活用も可能です。

また、すぎ集成材については、露本伊佐男博士（金沢工業大学教授）の特許技術による新しいタイプの不燃木材で、リン酸アンモニウムを使用しない事により、結露・白華が生じにくいという特徴があります。

さらに、カラーバリエーション12色の塗装付きの認定品をご用意し、塗装の際の建築主事の確認の省略と、現場での塗装作業の負担の軽減を実現しました。

● <http://www.panekyo.or.jp/product/construction/construction001.html>

NMウッド



NM
パネ協の不燃木材

プロジェクト紹介

福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校 (福島県双葉郡広野町) 造作工事等

福島県による原発避難地域の復興・再生へ向けた重点プロジェクトの一つ「福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校」。双葉郡における教育環境の再整備を図り、地域振興の核となる人材とともに、全国・世界で活躍できる人材を育成することを目的に開校した中高一貫校です。文部科学省により「スーパー・グローバル・ハイスクール」に指定されています。

2015年4月に高等学校が先行開校していましたが、2019年3月に新校舎が完成し、中学校も4月に開校しました。5.7haの広い敷地に特別教室棟、体育施設棟、普通教室棟などが整備されています。

パネ協はこのうち、普通教室棟、昇降口、渡り廊下の杉県産材を用いた、壁や階段などの造作工事などに参画いたしました。

写真(左) 普通教室A棟・高校教室
(中) 普通教室A棟・階段
(右) 普通教室C棟・理科実験室



正門からの外観透視図 (福島県ホームページ)



トピックス

パネ協中央試験場で東大稲山研究室が強度試験実施

パネ協の中央試験場(埼玉県ふじみ野市)では、試験装置、試験棟及び性能棟を備え、内装部品等の品質試験(強度試験、耐久性試験等)や開発業務に取り組んでいます。

このほど、東京大学大学院の稲山正弘教授(木質材料学研究室)の依頼により、5月28日から31日の4日間にわたり、20t圧縮試験機を用いて平行弦トラスの曲げ試験が行われました。

このトラスは、飯能市の商工会議所の事務所の屋根を支える部材として使われるもので、ヒノキの枠材にスギのJパネルを組み合わせたユニークな構成となっています。

なお、稲山教授は、今年1月にも中央試験場において、CLTを用いた折板構造の梁(桐朋学園大学仙川キャンパス(東京都調布市)第II期工事の音楽ホールに使用)の試験を実施しています。



稲山正弘教授と試験体の平行弦トラス

● 中央試験場については <http://www.panekyo.or.jp/about/laboratory.html>

PANEKYOショッピング のご案内



パネ協ショッピングは、パネ協ホームページのオンラインショッピングサイトです。

システム収納の引き出しや棚板などのオプション品を中心にインテリア雑貨、バルコニーのウッドタイル、木製手すり、畳マットなど様々な商品を販売しています。

システム収納のオプション品をオンラインで全国販売しているのはパネ協だけの取り組みです。

今後、さらにお求めやすくするためにトップ画面のデザインをより分かりやすく変更するとともに、家具の転倒防止用品など安全用品も販売する予定です。

● <http://panekyo.rs.shopserve.jp/>



パネ協ホームページ
とPANEKYOショッピング
のQRコード

PANEKYO ニュースレター 第2号 2019.06.07
編集・発行 日本住宅パネル工業協同組合
113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7
Phone : 03-3945-2311 <http://www.panekyo.or.jp/>